



1学年
通信

鳳高校

第 21 号
2019、10、1 (火)
北海道小樽潮陵高等学校
令和元年度第1学年団

後期始業日

1年生の後半が始まる

暑い夏が終わったかと思うと、いつの間にか、日が短くなり、肌寒さを感じる季節になりました。昨日の職員会議で進路指導部長から「3年生のセンター受験願書の発送が終了しました」との報告がありました。10月は、3年生にとって受験に向けてのラストスパートに入る時期です。

では、1年生にとっての10月は、何をすべき時期でしょうか。それは9月に引き続き、次の二つの時期と言えます。ひとつは、文理選択について考える時期です。今ひとつは、成績が大きく変動する時期です。

◆文理選択について考える時期

納得できる文理選択をするためには、「将来どんな職業に就きたいか」を考えることが大切です。例えば、医師になるためには数学や生物の知識が必要⇒理系（潮陵高校の場合は医進類型）に進んだ方が良いというように、将来を考えることによって、これからの学ぶべき方向性が明確になります。

文系・理系のどちらに進んでも希望職業に就ける場合や、将来の目標が決まっていない場合は、「将来学びたい学問」から考えるのも手です。しかし近年では「情報文化学部」、「総合情報学部」など、理系・文系のどちらの要素も持ち合わせた「文理融合型」の学

部も多くなっています。また、経済学は「文系学問」に分類されますが、実際には数学の知識が必要というような場合もあります。興味のある学問や、その学問を学ぶうえで必要となる知識を調べるとともに、**興味のある大学・学部の入試科目をチェック**して文理選択を考えましょう。16日の学年集会での説明を良く聞き、「夢ナビ」の結果も参考にしてください。

◆成績が大きく変動する時期

文理選択について考えることは、自らの進路について考えることです。「高校3年間の中でも特に成績が大きく変動する時期」と言われる1年生秋以降は、自らの進路選択の幅を広げるためにも予習→授業→復習のサイクルを確立・維持していく必要があります。

A. ケアレスミス。

B. 解答を見れば理解出来る。

C. 解答を見ても分からない。

AとBの問題はやり終えたでしょうか？「授業では板書以外もノートを取る」「数学は必ず復習をする」「英語は辞書を使う」「読書」など成績UPの取り組みはなされているでしょうか？下に大学入試共通テストの年間スケジュールを掲載しておきました。共通テストの出願時期も9月下旬からとなっています。皆さんも2年後には、今の3年生と同じ時期を迎えます。導入される民間英語検定試験に備えるためにも今から備えておくことが肝心です。

